



# 建築物総合環境計画概要書 新築

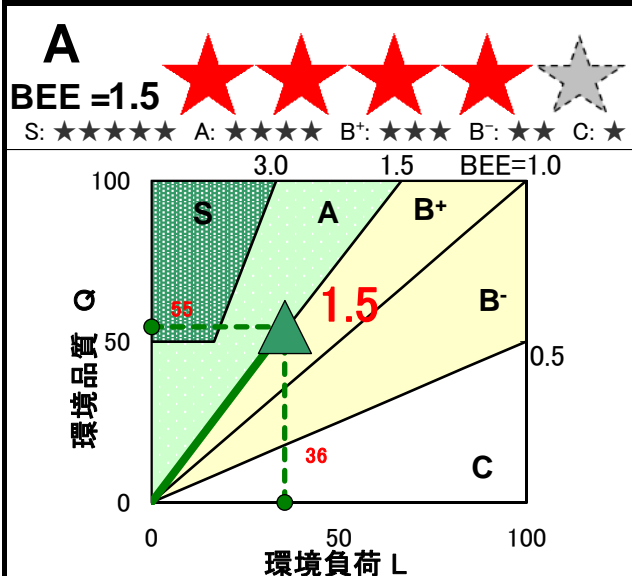
■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1)

## 1-1 建物概要

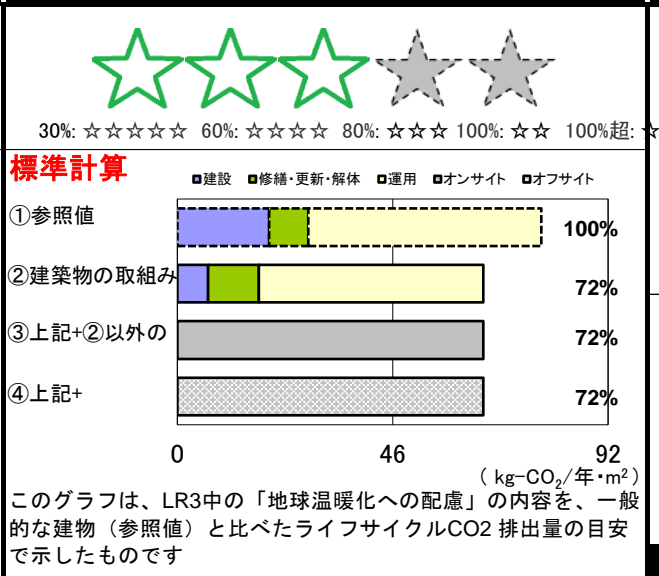
建物名称	(仮称)大阪市東淀川区豊新5丁目計画 新築工事		
建設地	東淀川区豊新5丁目		
建築用途	共同住宅		
建築主			
設計者			
敷地面積	1,844.02	m <sup>2</sup>	
建築面積	646.04	m <sup>2</sup>	
延床面積	5,647.85	m <sup>2</sup>	
構造/階数	RC造	/	地上15階
完了年(予定)	2026年8月		

## 1-2 外観

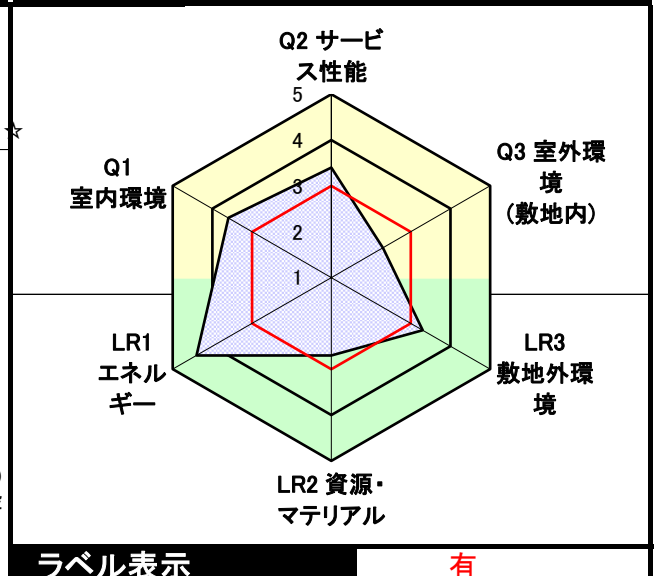
## 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



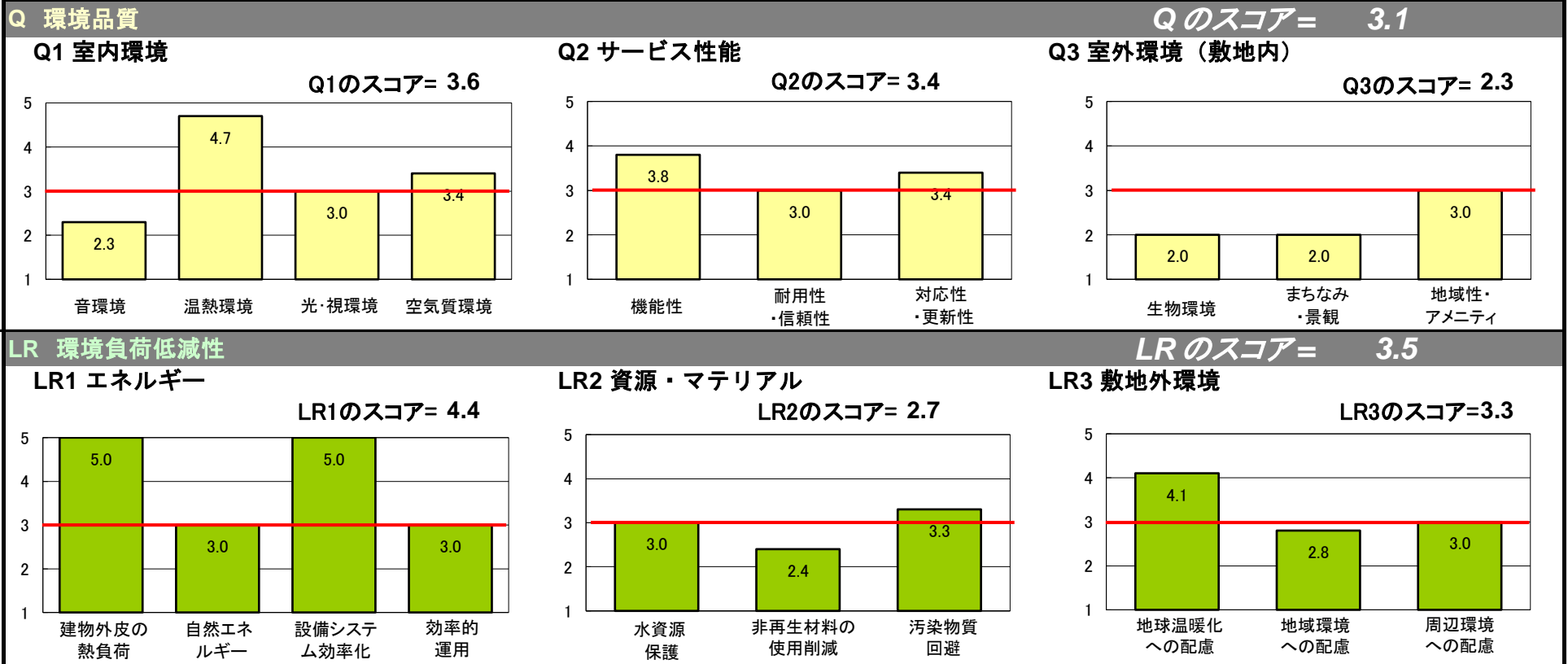
## 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)



## 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



## 2-4 中項目の評価(バーチャート)



## 3 設計上の配慮事項

<b>総合</b> 建物の維持管理をしやすくし、入居者の快適な住環境を確保できるよう配慮している		その他 特になし
<b>Q1 室内環境</b> 住戸をlow-Eガラスを採用し、天井部は熱橋対策に有効な折り返し断熱を行い、断熱性能を高め、温熱環境の向上を図っている。	<b>Q2 サービス性能</b> 各住戸にはGbitの高速インターネット設備を設置し、機能性の向上を図っている。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 中高木を多く植栽して敷地内の緑化に努め、温熱環境の向上に努めることで、アメニティへの配慮を行っている。
<b>LR1 エネルギー</b> 内外断熱に押出ポリスチレンフォーム断熱材、吹付硬質ウレタンフォームを採用して断熱性能を高くし、建物外皮の熱負荷抑制に努めているLED照明など設備システムの効率化への取り組みをし、省エネルギーに配慮した建物としている。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> オゾン破壊係数と地球温暖化係数が低い発泡剤を用いた断熱材を採用して、汚染物質含有材料の使用の回避に努めている。	<b>LR3 敷地外環境</b> 躯体を住宅性能表示の劣化対策等級3相当とし、また設備システムを高効率化して、ライフサイクルCO <sub>2</sub> 排出率を提言し、地球温暖化に配慮している。

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 1.5

ラベル表示



環境性能		評価点
(1)CO2削減		4.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮	4.1
配慮事項	ライフサイクルCO2排出率=90%	

環境性能		評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策		3.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能		概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出	2.0
Q3 / 3 /3.2/	敷地内温熱環境の向上	3.0
LR3/ 2 /2.2/	温熱環境悪化の改善	3.0
配慮事項	風や日陰を利用し、遮熱環境を緩和するよう配慮している	

環境性能		評価点
(3)建物の断熱性		5.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制	5.0
配慮事項	断熱性能を上げ、快適な温熱環境を確保するよう配慮している	

環境性能		評価点
(4)エネルギー削減		5.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化	5.0
配慮事項	特になし	

省エネルギー基準計算結果

基準適合状況	適合
--------	----

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4（相当）以上、非住宅部分が1.0以下であること  
※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること（新築時）  
（基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること）

外皮性能	住宅部分（品確法等級） 等級4を超える（相当）	非住宅部分[BPI][BPI <sub>m</sub> ] -	
	建物全体[BEI][BEI <sub>m</sub> ]	住宅部分[BEI]	非住宅部分[BEI][BEI <sub>m</sub> ]
一次エネルギー消費量	0.79	0.79	-